



名湯かんの温泉が 今春再開します。



2008年から休業中の然別峡かんの温泉が、大樹町の勝海電気かみの関連会社「鹿追ホットスプリングス」の手により再開されることになりました。道内でもトップクラスの秘湯として知られ、また多くのの人からも「かんの湯で治らぬ病は、無い」とまで言われていたほど親しまれていた名湯。
一日も早い再開が望まれます。



鹿追ホットスプリングス
勝海敏正社長

昨年11月に、環境省などの許可があり、施設の解体を行っています。5月下旬より、日帰り入浴、翌年にひなびた雰囲気な大事にした長期滞在ができる宿泊施設として開業するつもり。電気は小水力発電などで自給自足したい。全国の温泉ファンや鹿追町民の熱い期待にこたえられるように頑張ります。

(取材・インタビュー) 上嶋 和志

鹿追高校カナダ研修報告会



平成24年度の鹿追高校生カナダ短期留学派遣事業報告会が12月13日に町民ホールで行われました。保護者や町内の中学2年生、来賓など約180人の参加がありました。
今回で17回を数える派遣事業は、10月5日～18日にわたる町の姉妹都市ストニーブレイン町を訪問しホームステイしながら地元の高校への体験入学や交流事業を行いました。報告会ではスライドやビデオを使いカナダでの生活を紹介し、また日本との食の違いについての研究発表が行われました。



鹿追高校1年A組
大野 日向君

ストニーブレインの人たちは、皆さん私たちにとてもフレンドリーに接してくれました。これからは英語をもっと勉強しカナダや他の国の人たちと、充分なコミュニケーションがとれるようにしたい。

(取材・インタビュー) 上嶋 和志

編集後記

2012年は5月の大雨、夏の猛暑、雨続きの11月と農業にとっては過酷な気象状況でした。それでも鹿追町農業の粗生産高は史上最高を更新しました。底力を感じますがT P Pが結ばれるとそんな鹿追町農業も立ち行かなくなります。議会では2度にわたり政府へのT P P反対の意見書送付を行うなど、鹿追町農業のためT P Pには反対の立場を明確にしています。今後も全会一致で例外なき関税撤廃を前提とするT P P交渉の参加には、反対していきます。

議会広報部会員 上嶋 和志

議会広報広聴常任委員会 広報部会

- 部会長 狩野 正雄
- 副部長 武藤 敦則
- 部会員 台蔵 征一
- 上嶋 和志
- 山岸 宏